

2017年6月22日 全11頁

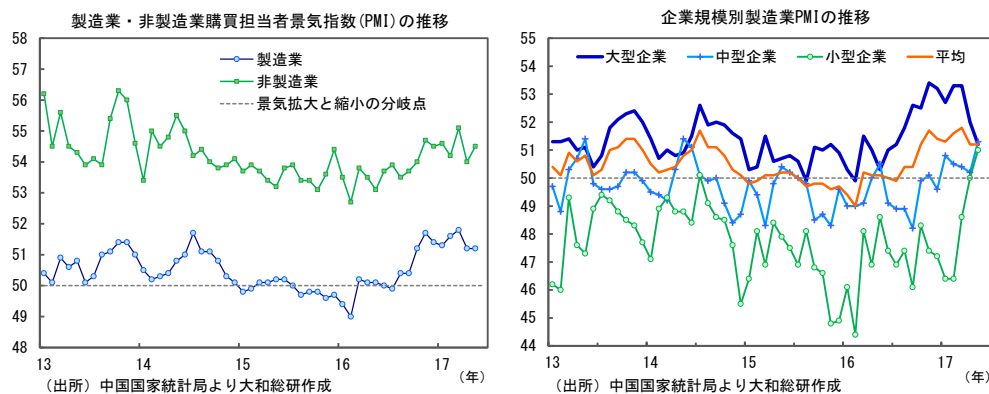
グラフで見る 2017年5月の中国経済動向

経済調査部 研究員 永井 寛之
 主席研究員 齋藤 尚登

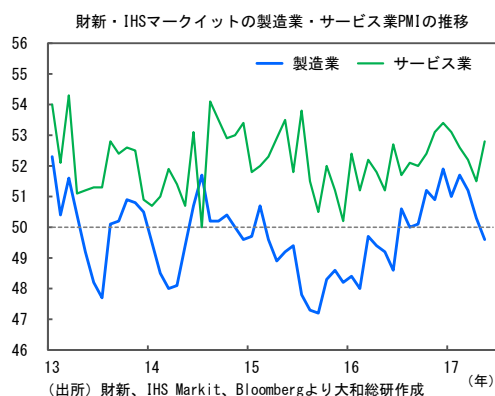
景況感

- ◆ 中国国家统计局と中国物流購入連合会が発表した2017年5月の製造業購買担当者景気指数 (PMI) は51.2と、4月から横ばいであった。景気拡大と縮小の節目である50を10ヵ月連続で上回った。非製造業 PMI は54.5と、4月より0.5pt上昇した。
- ◆ 上記製造業 PMI を企業規模別に見ると、大型企業は51.2 (4月は52.0)、中型企業は51.3 (4月は50.2)、小型企業は51.0 (4月は50.0) とすべてで50を上回った。
- ◆ 中国メディアの財新と調査会社 IHS マークイットが発表した5月の製造業 PMI は49.6と、4月 (50.3) より0.7pt下落し、2016年6月以来の50割れとなった。サービス業 PMI は52.8 (4月は51.5) と、2017年に入って初めて前月より上昇した。

国家统计局の製造業・非製造業 PMI、企業規模別製造業 PMI



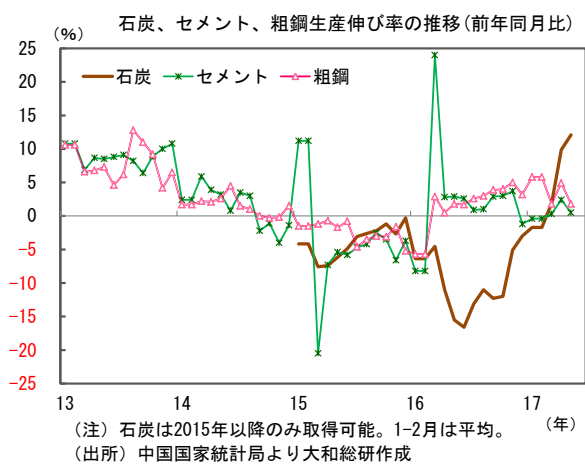
財新・IHS マークイットの製造業・サービス業 PMI



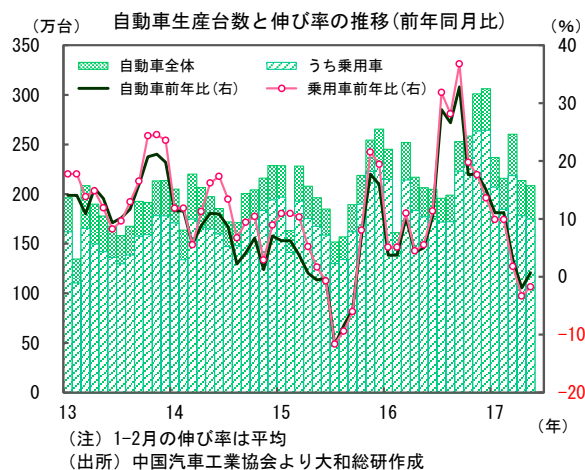
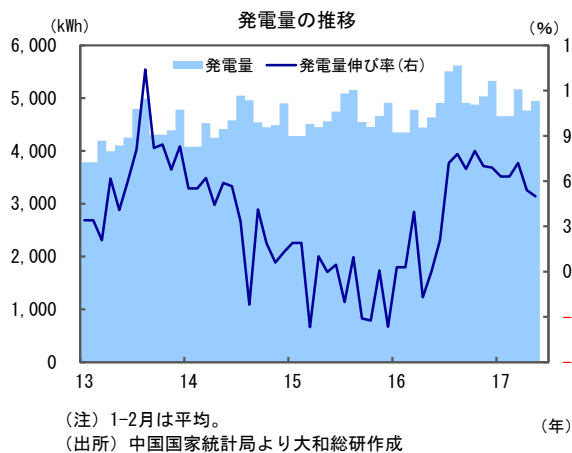
鉱工業生産

- ◆ 2017年5月の鉱工業生産は前年同月比6.5%増、1～5月の前年同期比は6.7%増となった。4月の前年同月比6.5%増、1～4月の前年同期比6.7%増から変化はなかった。5月の石炭は前年同月比12.1%増と伸び率が加速した一方、セメントが同0.5%増、粗鋼は同1.8%増と伸び率が低下した。
- ◆ 5月の発電量は前年同月比5.0%増と4月の同5.4%増から伸び率が低下した。1～5月の前年同期比も6.4%増と、1～4月の同6.6%増からやや減速した。
- ◆ 5月の自動車生産台数は209万台、前年同月比0.7%増と、2ヵ月ぶりにプラスとなった。一方、乗用車生産台数は同1.8%減と2ヵ月連続でマイナスとなった。1～5月の累計では、自動車は前年同期比4.5%増（1～4月は同5.4%増）、乗用車は同3.1%増（1～4月は同4.2%増）だった。

鉱工業生産



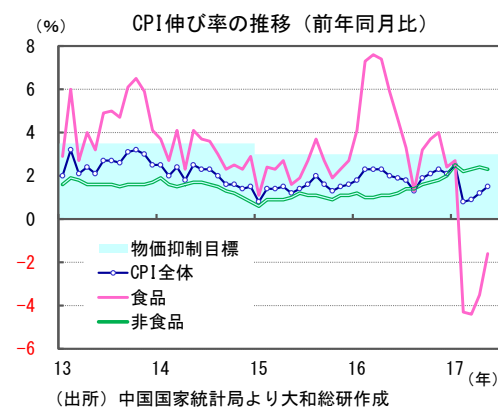
発電量、自動車生産台数



物価

- ◆ 2017年5月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比1.5%上昇した。食品は同1.6%下落し、非食品は同2.3%上昇した。食品価格の下落は全体を0.32%pt押し下げた。分類別に見ると、生鮮野菜は、4月：同21.6%下落→5月：同6.3%下落、と下落ペースが鈍化したものの、肉類（4月：同4.6%下落→5月：同7.8%下落）、卵（4月：同11.4%下落→5月：同14.4%下落）では下落幅が拡大した。
- ◆ 5月の工業製品出荷価格指数（PPI）は前年同月比5.5%上昇した。2月の同7.8%上昇をピークに上昇ペースは鈍化している。うち石炭・石油などの採掘工業品価格は、4月：同28.3%上昇→5月：同22.7%上昇、鉄鋼などの原材料工業品価格は、4月：同13.0%上昇→5月：同11.1%上昇、となった。

消費者物価

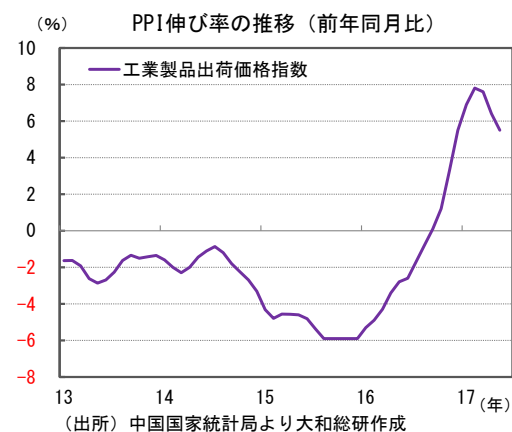


消費者物価指数 分類別伸び率（前年同月比、%）

	食品・ たばこ・ 酒	衣服	住居	生活用品 及び サービス	交通・ 通信	教育文化 ・ 娯楽	医療 保険	その他 用品・ サービス
2016/01	3.6	1.9	1.4	0.6	-1.6	1.7	2.9	-0.4
2016/02	5.8	1.6	1.3	0.3	-1.6	0.9	2.8	0.4
2016/03	6.0	1.5	1.3	0.4	-2.6	1.2	3.1	1.7
2016/04	5.9	1.5	1.4	0.5	-2.4	1.2	3.2	1.7
2016/05	4.7	1.5	1.6	0.6	-2.6	1.2	3.5	2.2
2016/06	3.7	1.4	1.6	0.6	-1.8	1.4	3.8	2.6
2016/07	2.8	1.4	1.6	0.6	-1.6	1.6	4.3	4.4
2016/08	1.5	1.3	1.5	0.4	-1.2	1.3	4.3	4.5
2016/09	2.7	1.2	1.5	0.3	-0.4	2.0	4.3	4.4
2016/10	3.0	1.3	1.8	0.4	-0.4	2.1	4.8	3.6
2016/11	3.2	1.4	2.0	0.3	0.0	2.2	4.4	4.2
2016/12	2.2	1.1	2.1	0.4	0.9	2.3	4.6	4.0
2017/01	2.5	1.1	2.3	0.6	2.3	3.3	5.0	4.8
2017/02	-2.4	1.2	2.5	0.5	1.7	1.8	5.1	3.1
2017/03	-2.4	1.3	2.4	0.7	2.0	2.3	5.3	2.9
2017/04	-1.8	1.3	2.4	0.8	1.8	2.6	5.7	3.4
2017/05	-0.5	1.3	2.5	1.0	1.1	2.6	5.9	2.9

(出所) 中国国家统计局より大和総研作成

生産者物価



工業製品出荷価格指数の内訳（前年同月比、%）

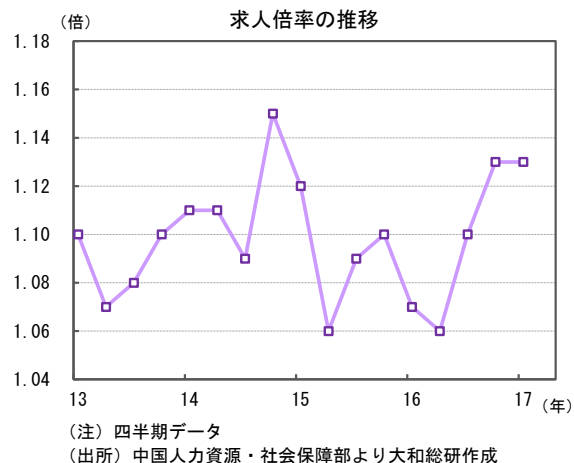
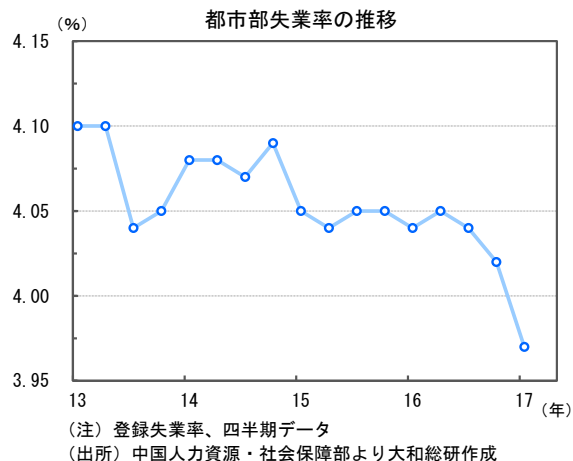
	生産財価格				生活財価格					
	採掘 工業品	原材料 工業品	加工 工業品		食品	衣類	日用品	耐久 消費財		
2016/01	-5.3	-6.9	-19.8	-9.1	-4.9	-0.5	0.2	0.7	-1.2	-1.6
2016/02	-4.9	-6.5	-18.2	-8.9	-4.5	-0.4	0.4	0.7	-1.0	-1.7
2016/03	-4.3	-5.7	-16.3	-8.8	-3.6	-0.2	0.7	0.8	-0.6	-1.7
2016/04	-3.4	-4.5	-13.0	-7.7	-2.5	-0.2	0.7	0.7	-0.5	-1.7
2016/05	-2.8	-3.7	-9.6	-7.2	-1.8	-0.2	0.6	0.7	-0.3	-1.7
2016/06	-2.6	-3.5	-8.2	-6.1	-2.0	-0.1	0.6	1.0	0.0	-1.7
2016/07	-1.7	-2.3	-5.6	-4.5	-1.2	0.0	0.2	1.1	0.6	-1.4
2016/08	-0.8	-1.0	-3.2	-2.3	-0.4	0.0	0.1	0.8	0.7	-1.3
2016/09	0.1	0.1	2.1	-0.2	0.1	0.0	0.3	0.7	0.5	-1.5
2016/10	1.2	1.6	7.9	1.9	0.9	0.1	0.6	0.9	0.2	-1.2
2016/11	3.3	4.3	14.8	5.8	2.9	0.4	0.9	1.1	0.7	-1.0
2016/12	5.5	7.2	21.1	9.8	5.1	0.8	1.3	1.3	1.3	-0.8
2017/01	6.9	9.1	31.0	12.9	5.9	0.8	1.3	1.1	1.5	-0.6
2017/02	7.8	10.4	36.1	15.5	6.6	0.8	1.1	1.3	1.5	-0.6
2017/03	7.6	10.1	33.7	14.9	6.5	0.7	0.7	1.3	1.4	-0.4
2017/04	6.4	8.4	28.3	13.0	5.2	0.7	0.5	1.5	1.4	-0.1
2017/05	5.5	7.3	22.7	11.1	4.6	0.6	0.3	1.5	1.1	0.2

(出所) 中国国家统计局より大和総研作成

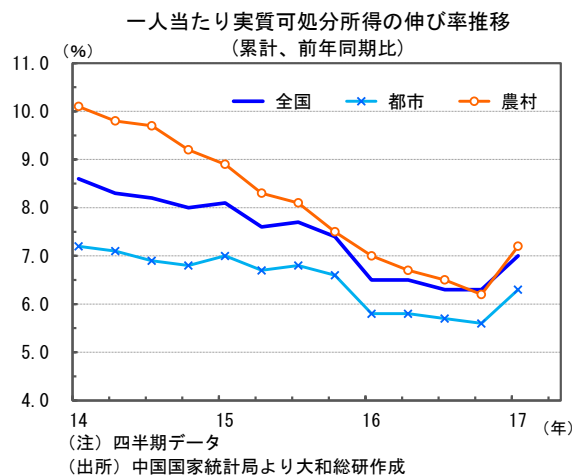
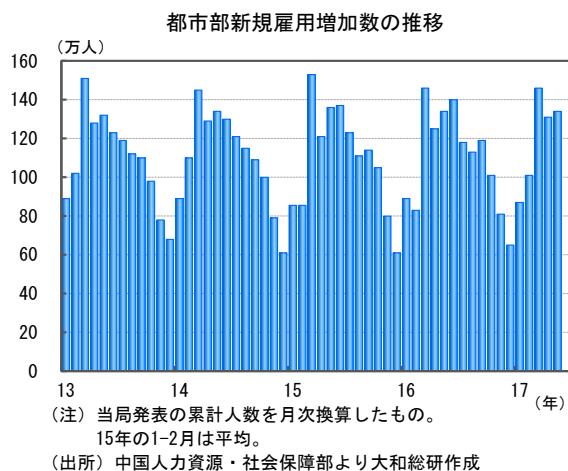
雇用と所得

- ◆ 2017年1～5月の都市部新規雇用増加数は599万人だった。16年1～5月（577万人）と比較すると3.8%増である。
- ◆ 1～3月の実質可処分所得は、都市部は前年同期比6.3%増、農村部は同7.2%増であった。2016年のそれぞれ前年比5.6%増、同6.2%増からは上向いた。

失業率と求人倍率



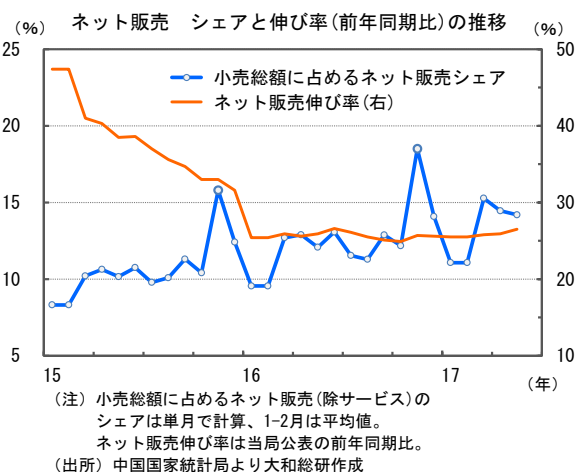
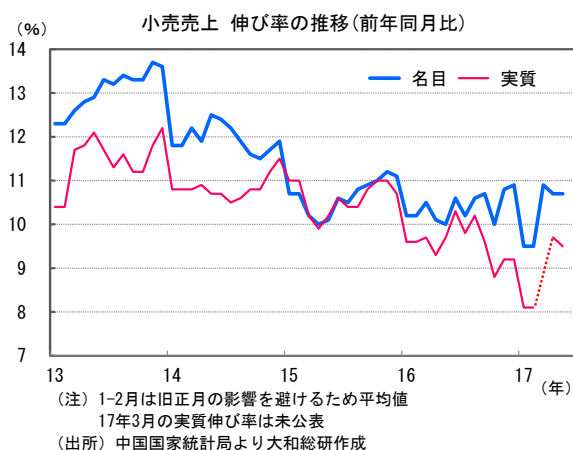
都市部新規雇用増加数の推移、一人当たり実質可処分所得



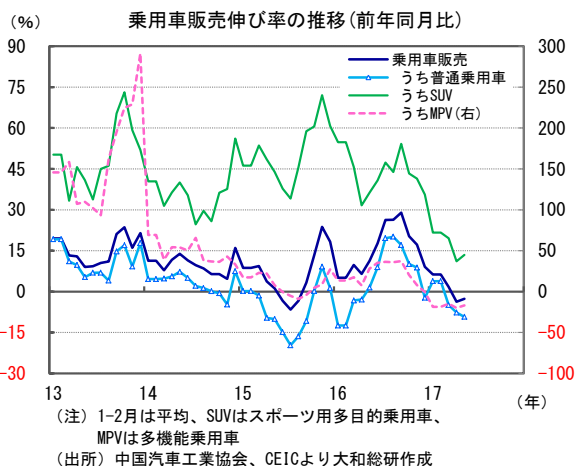
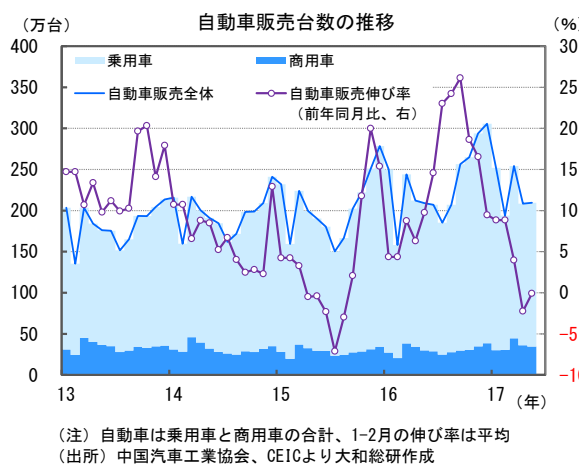
小売

- ◆ 2017年5月の小売売上（名目）は前年同月比10.7%増と、4月の同10.7%増から変わらずであった。2017年5月の小売売上（実質）は同9.5%増と、4月の同9.7%増からやや減速した。
- ◆ 1～5月のネット販売（除サービス）は前年同期比26.5%増と、1～4月の同25.9%増から伸びはやや加速した。5月の小売総額に占めるネット販売のシェアは14.2%（4月は14.5%）だった。
- ◆ 中国自動車工業協会によると、5月の自動車販売台数は、前年同月比0.1%減の209.6万台と2ヵ月連続で前年割れした。1～5月の累計自動車販売台数は、前年同期比3.7%増の1,118.2万台であった。5月の乗用車販売台数は前年同月比2.6%減の175.1万台、1～5月の累計では前年同期比1.5%増の942.1万台であった。車種別（以下、5月単月、前年同月比）では、普通乗用車が9.3%減、MPV（多機能乗用車）が16.9%減と前年割れとなる一方、SUV（スポーツ用多目的車）は13.5%増と伸び率が上昇した。

小売売上の推移



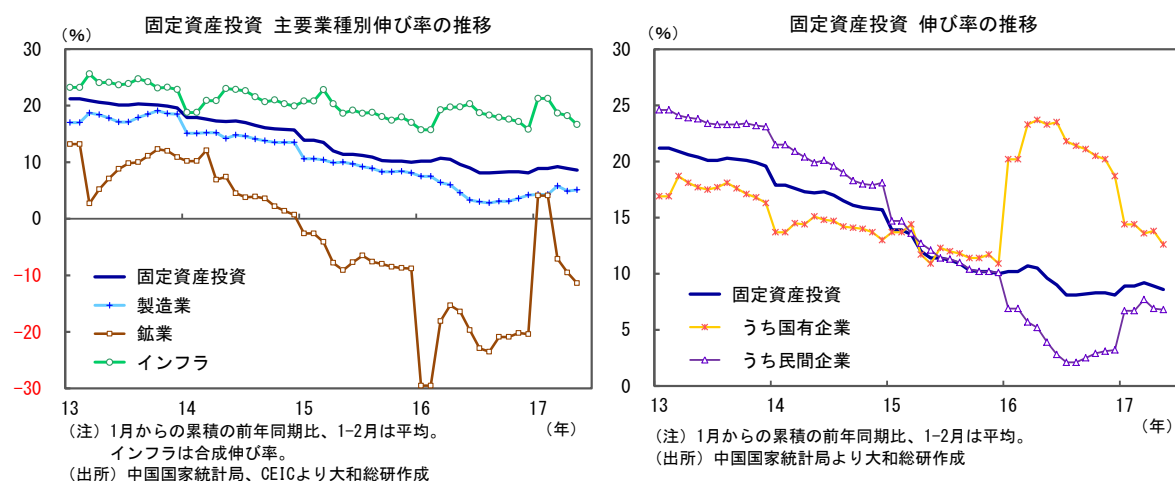
自動車販売



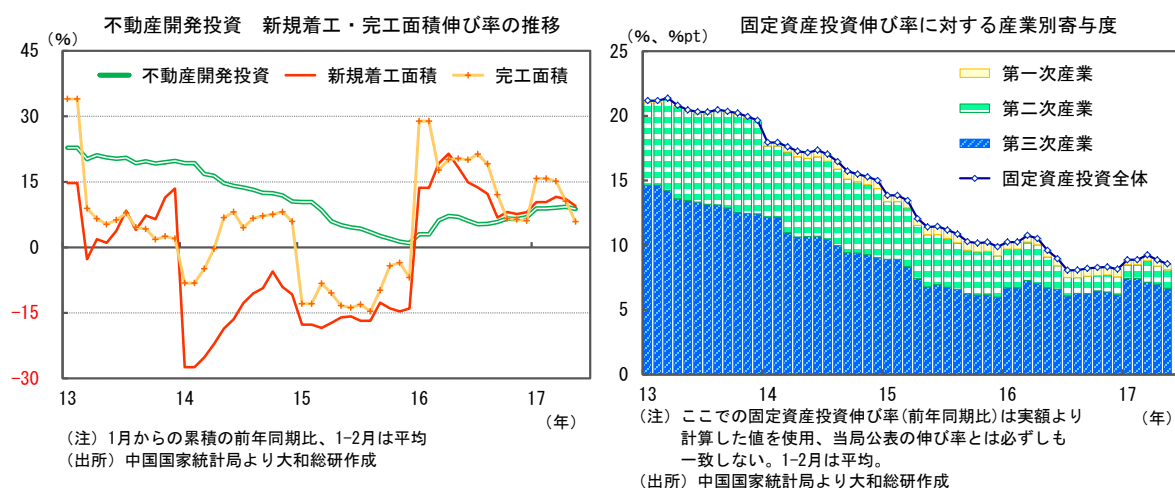
投資

- ◆ 2017年1～5月の固定資産投資は前年同期比8.6%増と、1～4月の同8.9%増から減速している。全体の4割弱を占める国有部門は、同12.6%増と伸び率が鈍化した。全体の6割強を占める民間部門は、昨年年初をボトムに加速傾向にあったが、2017年1～3月をピークに減速しており、1～5月は同6.8%増であった。
- ◆ 1～5月の固定資産投資を主要業種別に見ると、鉱業が前年同期比11.4%減（1～4月は同9.5%減）とマイナス幅が拡大し、インフラは同16.6%増（1～4月は同18.2%増）と伸び率が低下した一方、製造業は同5.1%増（1～4月は同4.9%増）と伸び率が上昇した。
- ◆ 1～5月の不動産開発投資は前年同期比8.8%増と、1～4月の同9.3%増から伸び率が鈍化した。昨年半ばから伸びが加速していたが、ここへきて減速している。1～5月の不動産新規着工面積・完工面積は、それぞれ同9.5%増、同5.9%増と、完工面積の減速が目立つ。

固定資産投資



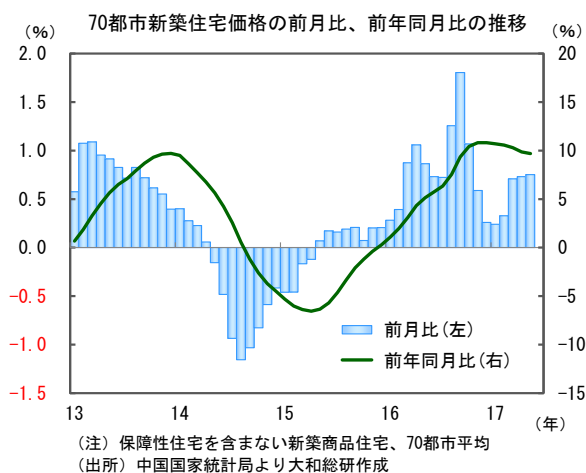
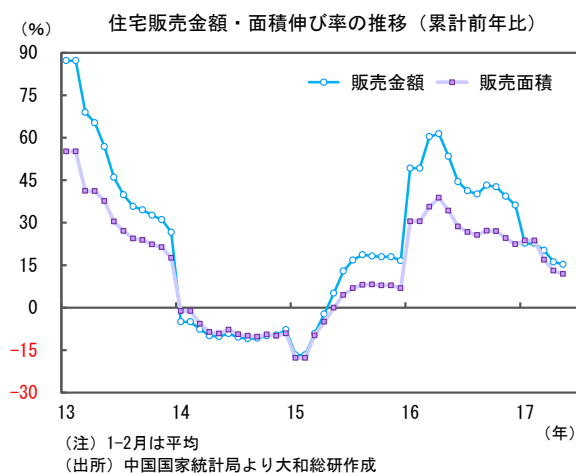
不動産開発投資、固定資産投資産業別寄与度



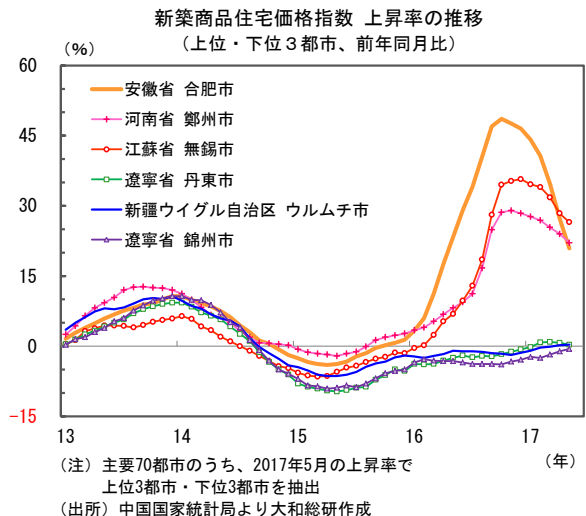
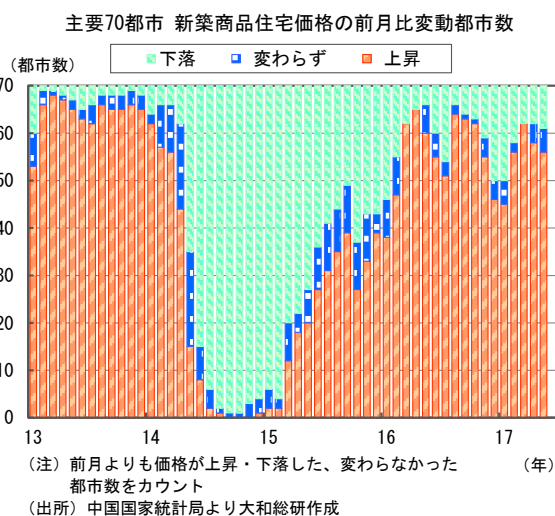
住宅

- ◆ 2017年1～5月の住宅販売金額は前年同期比15.3%増（1～4月は同16.1%増）と、16年の前年比36.2%増から大幅に減速した。住宅販売面積も前年同期比11.9%増（1～4月は同13.0%増）と、16年の前年比22.4%増から減速した。
- ◆ 5月の主要70都市新築商品住宅価格（平均）は、前年同月比9.7%上昇、前月比0.8%上昇となった。前月比で上昇したのは56都市（4月は58都市）、下落したのは9都市（4月は8都市）、変化がなかったのは5都市（4月は4都市）となった。
- ◆ 主要70都市の新築商品住宅価格上昇率の上位3都市は、江蘇省無錫市（前年同月比26.5%上昇）、河南省鄭州市（同22.1%上昇）、安徽省合肥市（同20.9%上昇）であった。一方、下位3都市は遼寧省錦州市（同0.6%下落）、新疆ウイグル自治区ウルムチ市（同0.3%上昇）、遼寧省丹東市（同0.3%上昇）となった。依然として住宅価格は二極化しているものの、その差は縮小傾向にある。

住宅販売金額・面積の伸び率推移、新築住宅価格の伸び率推移



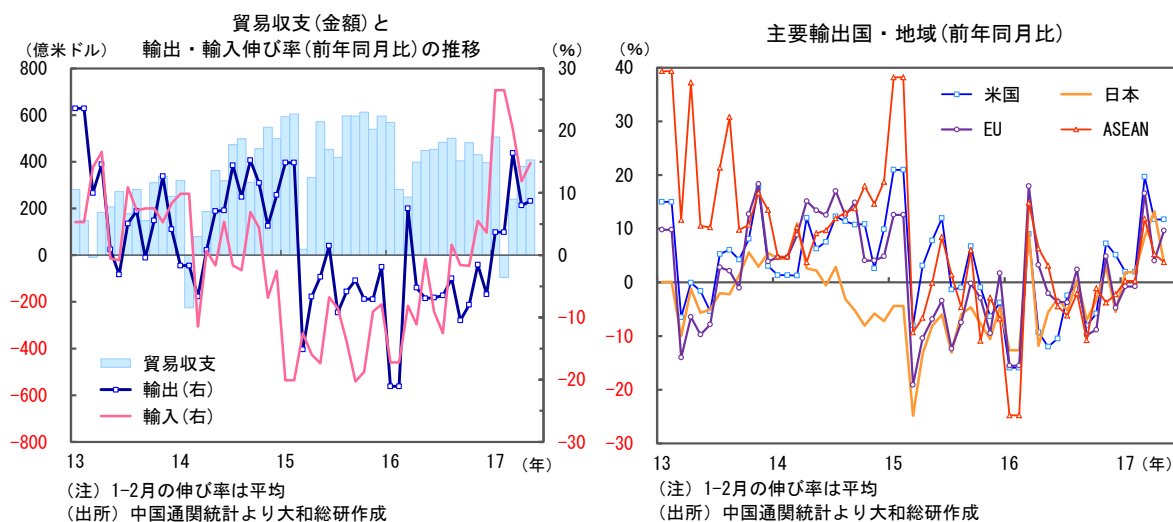
新築商品住宅価格（主要70都市の前月比変動都市数と、前年比で見る上位・下位3都市）



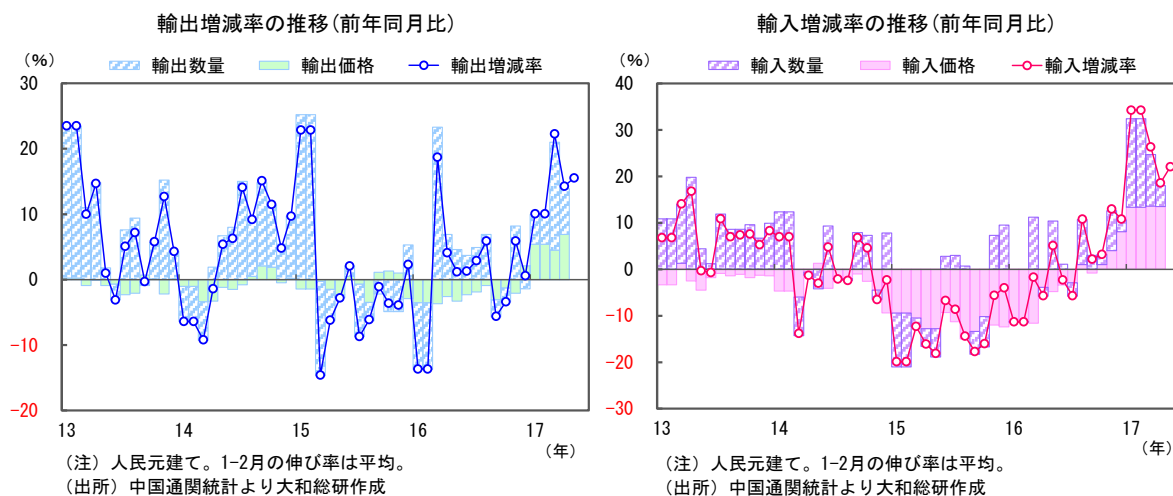
貿易

- ◆ 2017年5月のドル建て輸出は前年同月比8.7%増、輸入は同14.8%増であった。輸出を主要貿易相手国・地域別にみると、EU（4月：同4.0%増→5月：同9.7%増）は伸び率が上昇した一方、日本（4月：同13.3%増→5月：同3.7%増）やASEAN（4月：同5.2%増→5月：同3.8%増）は伸び率が低下した。貿易収支は408億米ドルの黒字と、4月の380億米ドルの黒字から拡大した。
- ◆ 1～5月のドル建て輸出は前年同期比8.2%増、輸入は同19.5%増、貿易収支は1,438億米ドルの黒字だった。
- ◆ 5月の人民元建て輸出伸び率は前年同月比15.5%増、輸入は同22.1%増、1～5月の人民元建て輸出は前年同期比14.8%増、輸入は同26.5%増となった。

輸出入の推移（ドル建て）、主要輸出国・地域



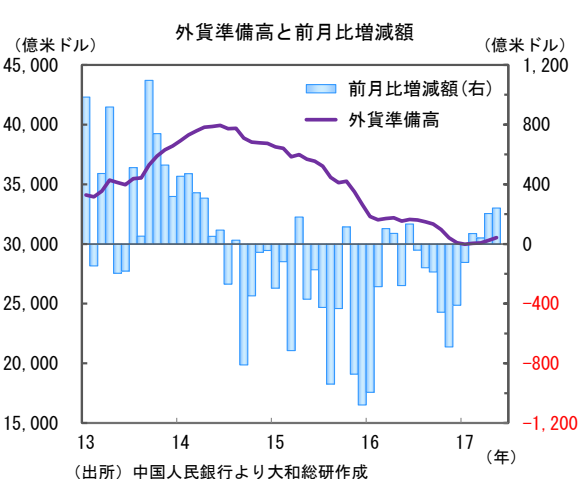
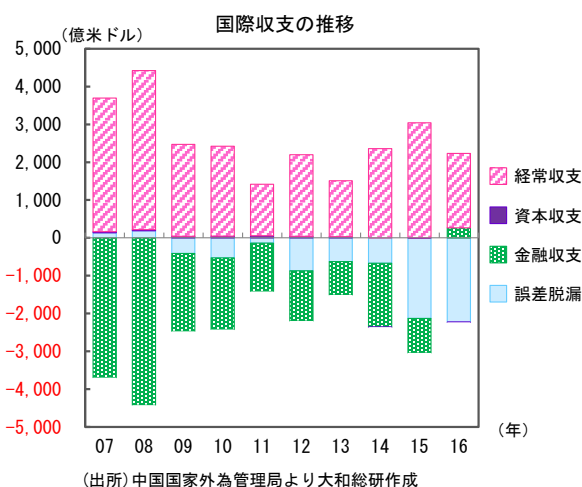
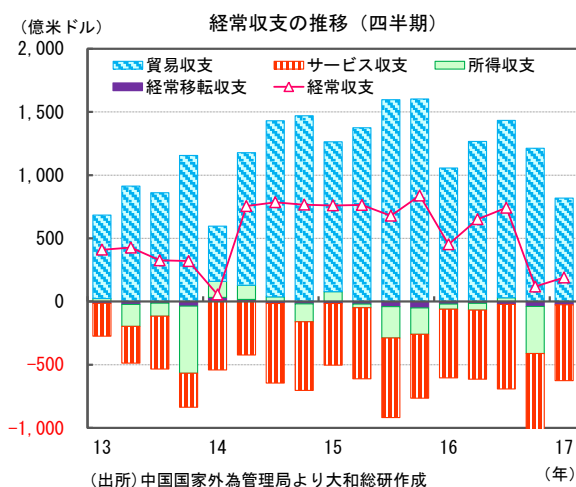
輸出入の推移（人民元建て）、価格・数量



国際収支

- ◆ 2017年1～5月の中国から海外への対外直接投資（非金融）は346億米ドルだった。前年同期比は53.1%減と、17年に入り大幅なマイナスが続いている。
- ◆ 5月末の外貨準備高は3兆536億米ドルと、4ヵ月連続で前月比増加した。その背景の一つに上記対外直接投資の減少がある。
- ◆ 1～4月の対内直接投資は427億米ドルだった。前年同期比は5.7%減と、16年11月からマイナスが続いている。

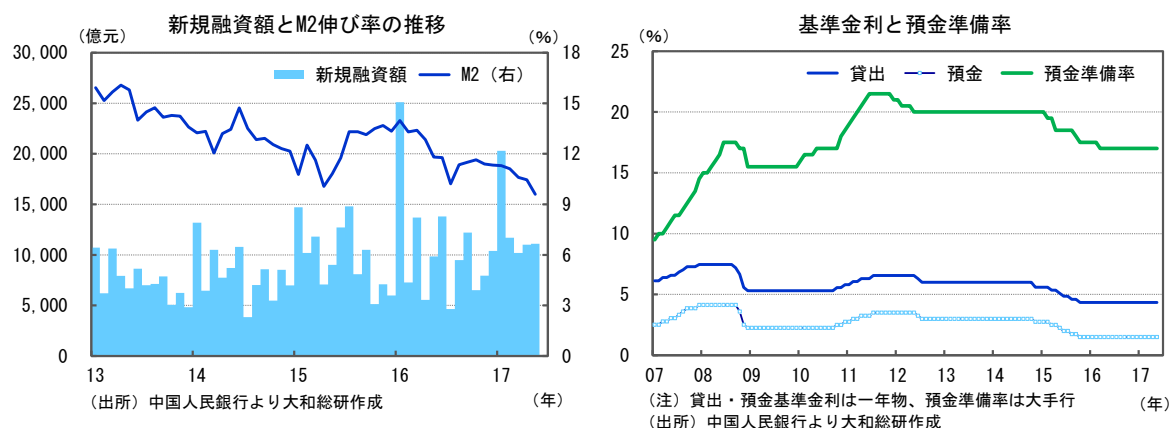
経常収支、対内・対外直接投資、外貨準備高



金融

- ◆ 2017年5月末のM2伸び率は前年同月比9.6%、4月末の同10.5%から伸び率が低下した。
- ◆ 1~5月の社会資金調達金額（社会融資総量）は前年同期比15.1%増と、1~4月の同11.2%増から伸び率が加速した。また、5月末の社会資金調達金額残高は165兆1,997億円で、前年同月比12.9%増と、4月末の同12.8%増から伸び率が上昇した。

M2と金利



社会資金調達金額（社会融資総量）の増加額と残高

社会融資総量の増加額（億円）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	59,664	36,324	3,864	3,371	1,703	6,702	2,285	4,333
2008年	69,804	49,042	1,947	4,261	3,145	1,065	5,523	3,325
2009年	139,105	95,943	9,265	6,780	4,364	4,607	12,369	3,352
2010年	140,191	79,450	4,853	8,749	3,864	23,347	11,060	5,786
2011年	128,286	74,715	5,712	12,964	2,032	10,272	13,659	4,377
2012年	157,631	82,038	9,163	12,838	12,846	10,498	22,551	2,508
2013年	173,168	88,917	5,849	25,466	18,403	7,756	18,112	2,219
2014年	164,134	97,815	3,554	25,069	5,175	-1,281	23,816	4,350
2015年	154,063	112,693	-6,427	15,911	434	-10,567	29,388	7,590
2016年	178,022	124,372	-5,640	21,854	8,593	-19,531	29,993	12,416
2017年1~5月	93,888	67,622	400	6,021	10,634	5,901	-3,488	4,212
前年同期比(%)	15.1	9.7	純減⇒純増	-31.1	436.3	純減⇒純増	純減	-13.4

社会融資総量の残高（億円）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	321,326	251,580	11,411	14,407	3,732	11,562	8,034	13,564
2008年	379,765	298,625	11,993	18,599	6,877	12,626	14,358	15,965
2009年	511,835	392,095	18,649	25,258	11,238	17,234	26,734	18,886
2010年	649,869	470,121	21,614	36,422	15,103	40,586	38,042	24,722
2011年	767,478	545,811	24,445	44,143	17,142	50,651	51,814	29,098
2012年	914,186	627,682	31,095	51,692	29,999	61,136	74,819	31,601
2013年	1,074,575	716,813	33,333	72,214	48,329	68,839	92,925	33,718
2014年	1,228,591	814,300	34,700	93,300	53,500	68,660	116,900	37,690
2015年	1,382,824	927,521	30,193	110,099	54,539	58,544	146,258	45,251
2016年	1,559,933	1,051,892	26,310	131,953	63,132	39,005	179,167	57,722
2017年5月末	1,651,997	1,119,483	26,420	137,971	73,393	44,924	176,727	61,934
前年同月比(%)	12.9	13.2	-2.2	16.1	29.8	-7.4	8.6	23.6

(注) 社会融資総量とは、金融システムから経済に供給された資金のネット増加額（または減少額）。

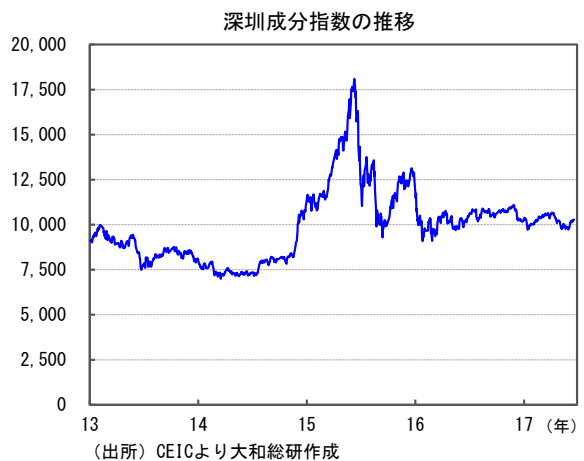
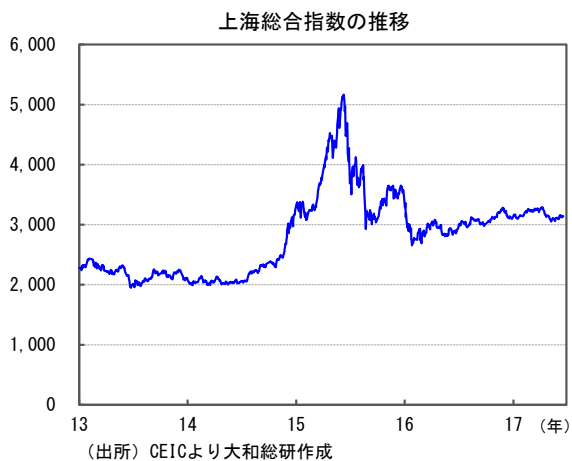
内訳と合計は一致しない。社会融資総量の増加額に関しては、月次金額の合計値を使用。

(出所) 中国人民銀行より大和総研作成

株価と為替

- ◆ 2017年5月の上海総合指数、深圳成分指数はそれぞれ月間0.8%下落、3.5%下落だった。
- ◆ 5月末の人民元の対米ドルレートは6.8633元/ドルと月間0.5%の元高となった。6月21日時点の対米ドルレートは6.8193元/ドルと5月末比で0.6%元高であった。
- ◆ BISの5月（月中平均）の人民元の実質実効為替レートは、前月比0.8%の元安、前年同月比5.4%の元安であった。

株価指数の推移



人民元の対主要国際通貨為替レート、実質実効為替レート

